



2026 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社デュアルタップ
代表者名 代表取締役社長 臼井 貴弘
(コード：3469)
問合せ先 取締役 経営企画室長 大野 慎也
(TEL. 03-6849-0055)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向等を踏まえ、2025 年 8 月 14 日に公表しました 2026 年 6 月期（2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の通期連結業績予想を以下のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

1. 2026 年 6 月期 通期連結業績予想（2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日）の修正について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,550	百万円 170	百万円 90	百万円 50	円 銭 12.47
今回修正予想 (B)	5,522	190	108	51	12.11
増減額 (B-A)	△4,028	20	18	1	—
増減率 (%)	△42.2	11.8	20.0	2.0	—
(参考) 前期連結実績 (2025 年 6 月期)	8,367	166	96	117	33.20

2. 修正の理由

当連結会計年度におきましては、売上高が、期初に公表した予想値を下回る見通しとなりました。主な要因は、不動産販売事業において、第 4 四半期連結会計期間に売上計上する計画であった一部の大型不動産取引について、当初は売却代金の総額を売上高として計上する計画であったところ、当該不動産の取得から売却までの一連の契約内容及び取引の実態を踏まえ、純額で計上することとしたためです。

当社は、当該売上高の減少を補うため、他の販売用不動産について当期中の売却も検討してまいりましたが、販売条件および収益性等を総合的に勘案した結果、当該物件の販売時期を翌期以降とすることといたしました。

この結果、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。一方、上記大型不動産取引に係る売上計上額の見直しは、当該取引から得られる利益額に影響を与えるものではないことから、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、概ね前回発表予想どおりとなる見込みです。

なお、上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づく概算であり、決算作業および監査手続は未了です。今後、見直しが必要となった場合には、判明次第、速やかにお知らせいたします。

3. 配当予想

配当予想の変更はありません。

以 上